



SSHレターズ

長崎県立大村高等学校
～自ら気づき、考え、行動する～

1巻/23号 2020/2/28

令和2年度のSSH事業について

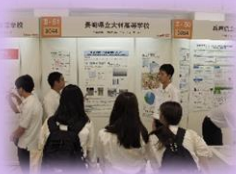
いよいよ、次年度は全学年の生徒がSSH事業の主対象となります。3年生、2年生での活動概要は以下のとおりです。

【3年生】

- 4月～7月 課題探究の続きと発表準備
- 7月19日 課題探究発表会
- 8月～9月 成果論文集（要旨集）作成

【2年生】

- 4・5月 テーマ設定・班編成
 - 6月～ 課題探究開始
 - 10月頃 領域内ミニ発表
 - 1月 課題探究中間発表会（ポスター形式）
- ※外部と連携したさまざま企画を計画しています。



◆課題発見セミナー（2年家政科）

山口大学から陳内秀樹先生をお招きし、『科学的な家庭科「課題研究」を進めるために』というテーマで、課題発見セミナーを実施しました。このセミナーを通じて、「身のまわりに起きている事に関心を持つこと」「あたり前だと思っていることにも何故？という視点で考えること」「不便だと感じるところにテーマが隠れている」といったことに気づくことができ、『家庭科の裏には科学がある』ということを実感しました。また、ゴールにたどり着くための方法は幾通りもあることを簡単な実験例を通して体感し、それを創造していく力が個人個人にあるということ学ぶことができ、3年次の家庭科「課題研究」をより充実したものにする大きなヒントを得たことと思います。



講座と実習のようす

◆ミニ課題探究発表会を開催しました（1年全学科）

【日程】

- 13:00～13:10 開会行事
- 13:10～13:25 グループA発表(1回目)
- 13:30～13:45 グループB発表(1回目)
- 13:55～14:10 グループA発表(2回目)
- 14:15～14:30 グループB発表(2回目)
- 14:30～15:00 閉会行事

2月7日(金)、1年全学科のミニ課題探究発表会が実施されました。これは、2学期から半年程かけて取り組んできた探究内容をポスターにまとめ、グループごとにポスターセッションを行うものです。普通科・家政科の生徒は学級の垣根を越えて探究したい内容が共通するメンバーが集まり、試行錯誤しながらこれまで活動を進めてきました。数理探究科は、学科独自の研修や講座の経験を生かし、専門性の高い研究を進めてきました。本番では、緊張感しながらも同級生や運営指導委員の先生方、保護者の前で探究の成果を無事発表でき、生徒達は達成感を感じられたようです。

講評では、テーマの着眼点やプレゼンのスキルに関してお褒めの言葉をいただくとともに、科学的な視点でより精度を上げた探究にすることを課題として挙げられ、その具体的方策を指導していただきました。自分たちの探究は更に深められるんだという可能性を見出した生徒たちの、2年次以降の探究活動の進化に期待していきたいと思います。



実験のようす



ポスター製作のようす



発表会当日のようす